

＜令和 7 年度の事業報告＞

1. 各種イベント出展

【宇部まつり】

日 時：令和 7 年 11 月 2 日（日）12 時～16 時

出展場所：宇部まつり

ブース名称：消防フェアブース前

協 力：宇部・山陽小野田消防組合

出展内容：消防車等の乗車体験コーナーを訪れる親子を対象に、リチウムイオン電池等に起因する火災防止を呼び掛けるため、チラシと啓発グッズを配布し、適正排出を呼びかけた。

【宇部ホビーフェス】

日 時：令和 7 年 11 月 30 日（日）10 時～16 時

出展場所：宇部市ときわ湖水ホール 大展示ホールほか

ブース名称：デロリアン展示、粘土ワークショップ及びガンダム R 作戦

協 力：株式会社 JEPLAN、株式会社 BANDAI SPIRITS

出展内容

(1) デロリアンの展示及び記念撮影

- ・ごみを燃料に使用した自動車型タイムマシン「デロリアン」を展示し、リサイクル品の持参を記念撮影と関連させ、3R への関心を高めた。（参加者：160 組 423 名）

(2) 環境にやさしい！土に戻る年度を使ったワークショップ

- ・国産の食品（廃材）や植物等を主原料にした環境にやさしい安全素材でできた粘土を用いたワークショップを開催した。（参加者：38 組 60 名※子どものみの人数）

(3) ガンプラリサイクルプロジェクト「ガンダム R 作戦」

- ・リサイクル素材のガンプラの体験キットを無料配布し、リサイクル活動の啓発、ランナーの回収を行った。（参加者：151 組 364 名）

【ときわファンタジア】

日 時：令和 7 年 11 月 30 日（日）17 時 30 分～21 時 30 分

出展場所：宇部市ときわ公園

ブース名称：デロリアン展示

協 力：株式会社 JEPLAN

出展内容

(1) 3R 行動調査

- ・ごみ減量施策や一時多量ごみの捨て方等を掲載したパンフレットを作成配布。
また、3R 行動調査（リデュース・リユース・リサイクルについて、物を購入・使用する際にどの項目に気を付けているか）を行い、回答者にノベルティを配布した。
（参加者：206 名）

(2) デロリアンの展示及び記念撮影

- ・ごみを燃料に使用した自動車型タイムマシン「デロリアン」をライトアップ展示。
年末の大掃除を前に意識調査と 3R への関心を高めた。（参加者：約 1,000 名）

2. 事業者研修会

主 催：宇部市

日 時：令和 8 年 1 月 21 日（水）14 時～16 時

会 場：ときわ湖水ホール 大展示室

内 容：講演①「産業廃棄物の適正処理について」

山口県宇部健康福祉センター 廃棄物対策班 主査 関 章宏

講演②「産業廃棄物の受入基準」について

宇部市 環境保全センター施設課
 その他 市内事業者による事例発表 など

参加者数：[許可業者] 52 業者 71 名、[排出事業者] 32 業者 36 名

3. 段ボールコンポスト

家庭からの食品残渣を堆肥化し、野菜・花づくりに活用していく仕組みを構築することにより、生ごみの減量を推進することを目的に段ボールコンポストの普及を促進。課題である新規ユーザー獲得のため、令和4年度から宇部市民を対象に段ボールコンポストの無料交付を開始。

＜段ボールコンポストの交付実績＞

交付箇所：各地区ふれあいセンター（24 か所）、宇部市環境衛生連合会、廃棄物対策課
 交付実績：令和7年度 1,209 個（令和6年度 1,143 個、令和5年度 1,198 個）

＜段ボールコンポスト教室（初心者向け講習会）の開催＞

主 催：宇部市
 日 時：令和7年11月28日（金曜日）14時～15時
 令和7年11月29日（土曜日）10時～11時
 会 場：宇部市福祉ふれあいセンター第1講座室
 参加者数：各回定員 15 名

＜過去5年間の実績＞

年度	R3	R4	R5	R6	R7
一般向け講習会	14 回	15 回	14 回	14 回	11 回
	223 人	320 人	301 人	443 人	170 人
配付数	399 個	1,186 個	1,198 個	1,143 個	1,209 個
環境学習	小学校 8 校	小学校 8 校	小学校 7 校	小学校 9 校	小学校 9 校
	保育園 1 園	保育園 0 園	保育園 0 園	保育園 0 園	保育園 0 園
各種イベントでの展示説明会	2 回	8 回	6 回	5 回	6 回

4. 収集ごみ組成調査

収集ごみ（家庭系ごみ）におけるごみ種類の実態を把握するため、家庭から排出される月水金の燃やせるごみの組成調査を実施。

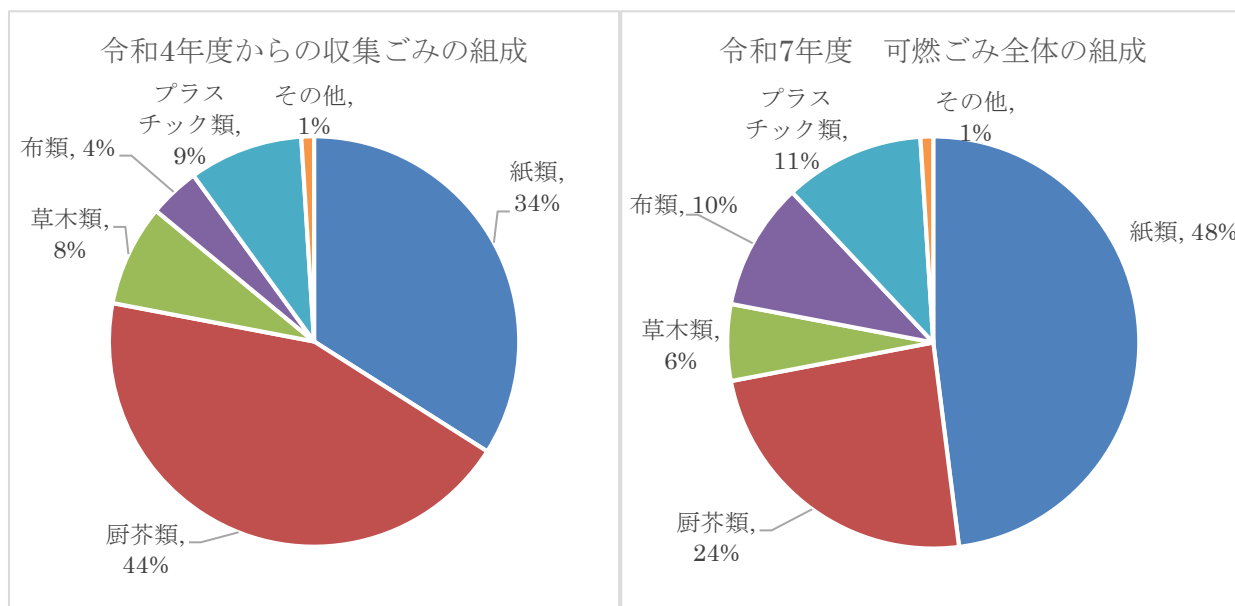
また、収集日（曜日、季節等）や収集地区によりごみ種類に偏りが出ることから、本調査は、収集地区等を考慮しつつ継続することとし、データを蓄積して平均値を算出する。

＜調査実施状況＞

年度	回数	実施月	実施地区
R4	2 回	11 月・2 月	川上・西岐波・原・厚東
R5	4 回	6 月・9 月・12 月・3 月	東岐波・西宇部・藤山・黒石
R6	6 回	5 月・7 月・9 月・11 月・1 月・3 月	琴芝・小羽山・常盤・厚南・上宇部
R7	6 回	5 月・7 月・9 月・1 月・3 月	恩田・鶴の島・新川・東岐波・西岐波・西宇部・藤山

※令和8年度は6回実施予定

＜調査結果＞下記グラフのとおり



5. 宇部市ごみ減量化機器等購入費助成金

一般家庭等から排出される生ごみ及び剪定枝葉の減量化及び再資源化を推進するため、対象となるごみ減量化機器等を購入した際に係る購入経費の一部を助成（令和2年11月開始）。令和4年度から、自治会清掃で発生する草木等の減量化及び再資源化を目的としてガーデンシュレッダー購入費補助の対象者に「自治会」を追加。

＜助成金額＞

対象機器等本体の購入価格（送料及び消費税相当額を除く。）の2分の1

〔個人〕 限度額 25,000 円 1 世帯当たり 1 基まで

〔自治会〕 限度額 50,000 円 1 自治会当たり 3 基まで（対象機器等はガーデンシュレッダーのみ）

＜過去5年間の実績＞

年度	R3	R4	R5	R6	R7
生ごみ処理機	22 基	18 基	39 基	44 基	37 基
ガーデンシュレッダー	30 基	27 基	10 基	16 基	15 基
合 計	52 基	45 基	49 基	60 基	52 基
助成金額（円）	800,600	815,200	1,039,900	1,199,300	1,044,900

6. 食品ロス削減への取組

【フードバンク事業】

食品ロス削減の取組として、令和元年7月から NPO 法人フードバンク山口と連携してフードバンク事業を開始。

※福祉の観点で事業を推進するため、令和5年度から地域福祉課へ業務移管

＜フードバンクとは＞

まだ食べられる状態で余っている食品を提供してもらい、それを必要とする施設や団体等に

引き渡す活動。

＜フードバンクポスト設置場所＞

市役所本庁、アルク厚南店、アルク南浜店、アルク琴芝店、コープことと宇部店、
ゆめタウン宇部、アルク西岐波店、アルク西宇部店、アルク恩田店 フジグラン宇部、
フジ西宇部店 計 11 箇所

＜過去 5 年間の実績＞

年度	R3	R4	R5	R6	R7
回収実績（個数）	27,367 個	24,736 個	17,629 個	16,203 個	14,558 個
回収実績（重量）	5,485 kg	4,812 kg	5,493 kg	4,084 kg	3,783 kg
提供実績（個数）	23,948 個	20,957 個	15,011 個	14,560 個	13,346 個
提供実績（重量）	4,424 kg	4,027 kg	4,809 kg	2,876 kg	3,178 kg

【食品ロス削減イベントの開催】

主 催：宇部市

協 力：株式会社フジ、NPO 法人フードバンク山口

日 時：令和 7 年 10 月 12 日（日）11 時～16 時

※啓発パネル展示及びごみ減量施策紹介は 10/6（火）～10/13（月）

会 場：フジグラン宇部 1 階 グランモール特設会場

内 容

- ・フードドライブ
- ・食品ロスさよならクイズ
- ・食品ロス削減の啓発動画再生及び啓発パネル展示

参加者数

- ・フードドライブ 8 名（回収食品量：6,846g）
- ・食品ロスさよならクイズ 91 名

【エコクッキングの開催】

- ・生活協同組合コープやまぐちと連携したエコクッキング教室

共 催：生活協同組合コープやまぐち

日 時：令和 7 年 6 月 26 日（木）10 時～12 時

場 所：宇部市保健センター

参加者数：11 名

メニュー：ロールキャベツ煮、ベーコンとポテトブロッコリーのレモン炒め

※コープのミールキット商品を活用

学習内容：エコクッキング、食品ロスについての説明

- ・（市主催）絶品漁師めしでエコクッキング教室

共 催：宇部市食生活改善推進協議会

日 時：令和 7 年 11 月 5 日（水）9 時 30 分～12 時 30 分

場 所：宇部市保健センター

参加者数：20 名

メニュー：たこ飯、ぶりあら大根、このこのレンジ酒蒸し、みそけんちん汁

学習内容：エコクッキング及び食品ロスについての説明

【事業所訪問の実施】

食品ロス削減のため、年末の宴会シーズンに宇部観光料飲組合と連携し、30・10運動及びやまぐち食べきり協力店制度を周知するとともに、直接、飲食店を訪問し、やまぐち食べきり協力店制度の登録や30・10運動の取組への協力を依頼。

<過去5年間の実績>

年 度	R3	R4	R5	R6	R7
事業所訪問件数	12	19	19	19	31
3010 運動訪問件数	-	-	30	57	60
合 計	12	19	49	76	91

<街頭啓発ティッシュ>



<30・10運動チラシ>



7. 古着・古布のリサイクル推進

家庭で不用になった古着・古布を各ふれあいセンター等で回収し、障害福祉サービス事業所でウェス（工業用雑巾）に加工。

令和元年度からは、各地区のふれあいセンターに設置している古着・古布回収ボックスにより回収された量に応じて発生した収益を、当該地区に対して交付金として分配。

<回収場所> 各ふれあいセンターなど公共施設 計 30 箇所

<過去5年間の実績>

年度	R3	R4	R5	R6	R7
回収実績（重量）	49,856 kg	45,336 kg	44,884 kg	50,642 kg	47,950 kg
（対前年比）	△11.2%	△9.07%	△1.00%	12.83% ↑	△5.32%

＜課 題＞

不適物の混入が多く見られる。

＜今後の取組＞

- ・地域への交付金配布が回収量増加に繋がったことから、今後も地域への支援を継続する。
- ・地域の講習会等で本制度を周知することで、回収量の増加と不適物の排除を図る。

8. 子育て支援リユース事業

家庭で不用になった子供服・絵本、子育てグッズ、子ども用スポーツグッズ、学生服、学用品を市役所等で回収し、リユースフェア等で希望者に無料で譲渡することでリユースの促進を図る。

【子供服・絵本】※平成 24 年 6 月から回収開始

- ・回収場所 市役所本庁など公共施設等 計 13 箇所
- ・ときわ湖水ホール等で「子供服・絵本リユースフェア」を開催
- ・混雑の解消等を図るため、参加者を宇部市民に限定し、令和 7 年 4 月以降は LOGO フォーム（電子申請）による完全予約制を導入

＜過去 5 年間の実績＞

年度 (開催回数)		R3 (7 回)	R4 (9 回)	R5 (9 回)	R6 (9 回)	R7
回収実績	子供服	14,290 枚 2,679kg	14,833 枚 3,881kg	16,302 枚 4,007kg	19,171 枚 4,507 kg	23,056 枚 4,823 kg
	絵 本	3,491 冊 1,121 kg	2,140 冊 665 kg	4,121 冊 945 kg	3,841 冊 744 kg	2,655 冊 639 kg
譲渡実績	子供服	12,046 枚	13,625 枚	13,153 枚	13,612 枚	16,555 枚
	絵 本	2,426 冊	3,649 冊	3,431 冊	3,848 冊	2,619 冊

【子育てグッズ】※平成 26 年 9 月から回収開始

平成 28 年 4 月からは学生服を、平成 29 年 4 月からは学用品を新たな品目として追加した。

- ・回収場所 市役所本庁など公共施設等 計 14 箇所
- ・福祉ふれあいセンター等で「子育てグッズリユース広場」を開催
- ・混雑の解消等を図るため、参加者を宇部市民に限定し、令和 7 年 4 月以降は LOGO フォーム（電子申請）による完全予約制を導入
- ・令和 6 年度から「子育てグッズリユース広場」の会場内に「フリーコーナー」を新設し、譲渡数の増加を図った。
- ・事前予約によるベビーベッド、学生服、学用品の随時譲渡を実施
- ・委託先：宇部市シルバー人材センター

＜過去 5 年間の実績＞

年度 (開催回数)		R3 (6回)	R4 (7回)	R5 (7回)	R6 (6回)	R7 (6回)
回収実績	子育てグッズ	1,074 個	701 個	1,759 個	2,362 個	2,522 個
	スポーツグッズ	413 個	438 個	299 個	340 個	1,123 個
	学生服	560 枚	557 枚	1,074 枚	649 枚	605 枚
	学用品	197 個	133 個	410 個	516 個	728 個
	回収重量(計)	2,579 kg	2,208 kg	4,259 kg	4,762 kg	5,428 kg
譲渡実績	子育てグッズ	725 個	913 個	842 個	2,269 個	1,847 個
	スポーツグッズ	244 個	240 個	164 個	209 個	425 個
	学生服	571 枚	557 枚	651 枚	573 個	468 個
	学用品	126 個	133 個	263 個	426 個	469 個

<その他の取組>

離乳食試食会子供服リユース会へ出展

主 催：生活協同組合コープやまぐち 宇部地域くみかつチーム

後 援：宇部市

日 時：令和7年11月26日(水)10時～12時

会 場：コープやまぐち YOU友館

出 展 課：こども支援課、健康増進課、廃棄物対策課

出展内容

- ・子供服、絵本、子育てグッズを点数限定で提供
- ・リユースフェア、リユース広場等の説明、案内(パネル、のぼり設置)
- ・チラシの配布

来場者数：[イベント来場者] 10 組

リユース品配布数：[子供服] 25 枚、[絵本] 22 冊、[おもちゃ] 12 個

9. 家庭系廃食油のリサイクル推進

家庭系廃食油について、スーパーの店頭やふれあいセンター等で回収し、廃食油を精製してバイオディーゼル燃料(BDF)にリサイクルする取組

<回収場所>

コープ宇部店、アルク(南浜店、恩田店、西岐波店、厚南店)、山口アポロ石油株式会社(宇部西営業所、八幡宮前営業所、ドリームライフアポロ)、川上・西宇部・船木ふれあいセンター 計 11 箇所

<BDF 精製> (株)アースクリエイティブ

<過去5年間の実績>

年度	R3	R4	R5	R6	R7
回収実績	14,952 ㍓	12,988 ㍓	13,688 ㍓	13,846 ㍓	15,274 ㍓
(対前年比)	0.4% ↑	△14%	5.3% ↑	1.1% ↑	10.3% ↑

<今後の取組> 今後も引き続き、本事業の周知徹底を図る。

10. 使用済小型家電リサイクル

家庭で不用になった小型家電を各ふれあいセンター等で回収し、国の認定事業者に引渡して再資源化の促進を図った。

＜回収場所＞ 各ふれあいセンター、市役所本庁、リサイクルプラザ 計 26 箇所

＜過去 5 年間の実績＞

年度	R3	R4	R5	R6	R7
回収実績	10,420 kg	9,965 kg	9,456 kg	8,505 kg	14,051 kg
(対前年比)	22.9% ↑	△4.4%	△5.1%	△10.1%	65.2% ↑

＜課 題＞

- ・不適物の混入が見られる（電池、プラスチック製品等）。

＜今後の取組＞

- ・回収ボックスに対象品目等が分かる掲示物を貼付して、不適物の混入を防ぐ。
- ・地域の講習会等で本制度を周知することで、回収量の増加と不適物の排除を図る。

＜その他の取組＞

リネットジャパンリサイクル株式会社（小型家電リサイクル法認定事業者）と連携協定を締結し、令和 3 年 2 月から、宅配便による便利な自宅回収を開始

＜過去 5 年間の実績＞

年度	R3	R4	R5	R6	R7
回収実績	3,527 kg	2,887 kg	3,326 kg	2,602 kg	3,418 kg
(対前年比)	57.0% ↑	△18.1%	15.2% ↑	△21.8%	31.4% ↑

11. 環境学習及び 3 R 講習会、市政情報出前講座の実施状況

ごみの減量化と 3 R の推進のため、地域団体を対象としたごみ分別等の出前講座、イベント開催とあわせて 3 R 講習会等を実施。また、市内の小学生を対象とした環境学習を実施。

なお、令和 6 年度に株式会社 JEPLAN と締結した「循環型社会構築に向けた連携協定」に基づき、令和 7 年度は、市内 5 小学校において、ペットボトルの水平リサイクルに関する環境学習を実施したほか、令和 6 年度から事業所を対象とした市政情報出前講座を開催。

＜過去 5 年間の実績＞

年度	R3	R4	R5	R6	R7
3 R 講習会・ 出前講座	17 回 893 名	33 回 1,958 名	52 回 2,341 名	33 回 1,644 名	52 回 2,420 名
環境学習	42 回 2,452 名	38 回 2,076 名	44 回 2,289 名	52 回 2,954 名	54 回 3,462 名

1 2. 各種申請手続きの電子化の促進【継続】

各種手続きについて、LINE、LoGo フォーム（電子申請）による申請受付の促進を図った。

- ・再生資源集団回収奨励金【LoGo フォーム R7. 4. 1～】
- ・ごみ減量化機器等購入費助成金の交付申請手続き【LoGo フォーム R7. 4. 1～】
- ・粗大ごみの戸別収集の申込み【LINE R7. 10. 1～】
- ・自治会清掃に伴うドラム缶貸出し等の申込み【LoGo フォーム R7. 10. 1～】

＜令和 8 年度の主な事業について＞

1. 衣類じゅんかん・プロジェクト【新規】

令和 7 年度からの宇部市立中学校新制服（統一デザイン）導入により、制服等の廃棄増加が見込まれることから、「衣類じゅんかんプロジェクト～学生服・体操服等回収強化月間」とし、市内各所に専用の回収ボックスを設置。

＜回収場所＞ 各ふれあいセンター等公共施設、ゆめタウン宇部、コープやまぐちここと宇部店等 計 37 箇所

＜今後の事業スケジュール＞

- ・回収した学生服等の分別整理、事業者への引渡し準備 5～6 月頃
- ・事業者への学生服等の引渡し 6～8 月頃
- ・次期（R9 年度）事業の周知・啓発 翌 1 月頃
- ・次期回収強化月間 翌 3～4 月

2. 小型家電ピックアップ回収の強化【新規】

リチウムイオン電池等に起因するごみ処理施設の火災防止を目的に、リサイクルプラザに集積される小型家電のピックアップ回収・強化を令和 7 年 12 月から開始。

3. 山口県が実施する「3 R＋環境学習 × やまぐち PRIDE」との連携【新規】

県内小中学校において、「3 R＋」に取り組む企業や大学と連携した実践的な環境学習が市内の小中学校で実施される機会を利用し、本市の取組を P R していく。

4. 製品プラスチック分別収集等の検討【継続】

プラスチック資源循環法が施行されたことに基づき、本市における製品プラスチックの分別収集やリサイクルの方法を検討。

今後、先進地視察等情報収集・整理を図り、分別収集や処理方法、施設整備の検討等を進めていく。